

政策の根幹ほころび次々

環境省 記述ないのに「引用」



3/8
危機の統計
1

今月7日、環境省のホームページにこんな文書が掲載された。
「誤りがありました。お詫言しますとともに訂正いたします」
同省は前日の6日、超党派国会議員の「大猫の殺処分問題」について、多大なる謝罪をしたが、原く御礼申し上げます。
環境省資料の一部に不適切な記載がございました。訂正した資料をお届けいたします。

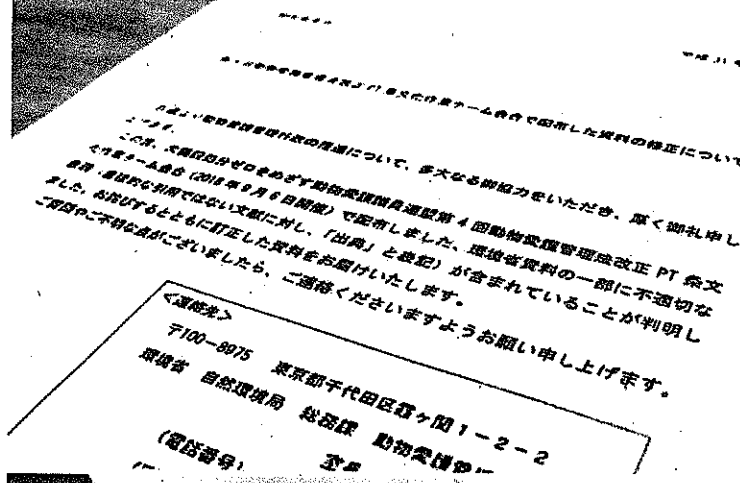
分せ口をめざす動物愛護議員連盟」にも同じ趣旨の文書が提出。「配布した資料の一部に不適切な表現が含まれていることが判明した」とした。
環境省が訂正・お詫言したのは、ある数字をめぐる統計学的な判断の「根拠」についてだ。成長後の問題行動を防ぐため、幼い大猫の

の販売規制を現在の生後49日(7週)から56日(8週)に強めるかどうかの判断材料として同省が示していた。
環境省は、ベトナムで販売された子大・子猫に関するアンケートとその解析を専門家に委託。その結果をもとに、7週と8週のの違いと問題行動の発生の程度の間に関係性は証明されなかったと結論づけた。幼いうちに大猫を販売したい一部のベトナム産業界団体はこの結論をもとに、動物愛護法改正での販売規制強化に反対。一方、法改正で56日への強化をめざす議員連は結論について同省に詳細な説明を求めた。環境省は、結論を導いた

根拠の一つとして挙げた「決定係数」と呼ばれる統計上の数値の考え方に、放送大学のテキスト「社会調査の基礎」が出典だと文書で回答。環境省のホームページに載せた資料でも、この本を「出典」と明記していた。ところが、実際はこの本に該当する記述はなかった。環境省は「直接的な引用ではない」と主張するが、専門家の間には数字の評価そのものにも疑問の声がある。環境省は、7週と8週の間で問題行動に差があるかについて、文書で「関係性は証明されなかった」と結論づけ、すぐ下に「決定係数が0.04以下は、統計学では『ほとんど相関がない』と解釈される」と注記した。

だが、「統計は暴走する」などの著書がある佐々木謙・東大教授は「統計学の関係者の間で『決定係数0.04以下』で線引きするといふ共通認識は存在しない。値が小さいからといって関係性がないと断言できたりする性格のものではない」と指摘。「社会調査の基礎」の執筆、大塚雄作・京大名誉教授も「決定係数は一つの目安に過ぎない。小さな決定係数でも意味のある関連性が潜んでいることも少なくない」と話す。
環境省動物愛護管理室は「出典元を捏造する意図はなかった。間違った。直接的な引用ではないのに『出典』としたのは不適切だった。(7週と8週で問題行動に差がないとする)検討結果は総合的に判断した」とする。だが、政策判断の根拠の一つとなる統計上のデータの扱いに疑問符が付けられたことは間違いない。

生活保護削減 「手荒な算定」



環境省が超党派議員連盟に提出した文書。「不適切な表現」お詫言するとともに訂正の文書がある。生活保護の基準引き下げについて「厚生労働省が意図的操作を行った」と訴える上藤一郎・静岡大教授(右から2人目)ら11月、東京・霞が関

「物価騰貴」ともいって「生活扶助費」の支給額が受給者世帯の96%で減り、削減幅も最大で10%に上るといって、制度が始まって以来の大幅引き下げとなった。削減の根拠になった算定方法は当時から、国会審議などで疑問視する声があったが、上藤教授らは一連の厚労省の統計不正を機に、改めて声を上げた。
厚労省が削減の主な根拠としたのが、当時進んでいた「物価の持続的な下落(デフレ)」だ。その傾向を示す数値として、総務省統計局が作成する公的統計の

「生活扶助費」の支給額が受給者世帯の96%で減り、削減幅も最大で10%に上るといって、制度が始まって以来の大幅引き下げとなった。削減の根拠になった算定方法は当時から、国会審議などで疑問視する声があったが、上藤教授らは一連の厚労省の統計不正を機に、改めて声を上げた。
厚労省が削減の主な根拠としたのが、当時進んでいた「物価の持続的な下落(デフレ)」だ。その傾向を示す数値として、総務省統計局が作成する公的統計の

「生活扶助費」の支給額が受給者世帯の96%で減り、削減幅も最大で10%に上るといって、制度が始まって以来の大幅引き下げとなった。削減の根拠になった算定方法は当時から、国会審議などで疑問視する声があったが、上藤教授らは一連の厚労省の統計不正を機に、改めて声を上げた。
厚労省が削減の主な根拠としたのが、当時進んでいた「物価の持続的な下落(デフレ)」だ。その傾向を示す数値として、総務省統計局が作成する公的統計の

国の政策や意思決定の根幹になるはずの統計。厚生労働省での統計不正を発端に、そのゆがみが明らかになりつつあります。統計をめぐる内裏とその背景を全4回追いま